

平成28年度弘前大学 若手・新任研究者支援事業採択者並びに 青森ブランド価値創造研究採択課題



若手・新任研究者支援事業採択者

分野	部局名	職名	申請者氏名	研究課題名
人文科学	人文社会科学部	講師	片岡 太郎	寺社建築物の彩色材料からみた近世弘前藩の流通事情
人文科学	人文社会科学部	准教授	南 修平	第2次世界大戦後のニューヨーク港湾地区における労働者コミュニティの変容
人文科学	人文社会科学部	講師	亀谷 学	サーサーン朝ペルシア後期における統治制度の研究—初期イスラーム国家の原型として—
人文科学	人文社会科学部	講師	桑波田 浩之	情報通信技術の発展と企業組織の変化
地域志向	人文社会科学部	准教授	近藤 史	人口減少・高齢化社会における直売所の未来を考える：青森県を事例
人文科学	教育学部	講師	平井 吾門	雅言集覧を中心とした近世国語辞書の相互作用に関する研究
人文科学	教育学部	講師	松田 侑子	保育学生に対するTeacher Trainingの実践
人文科学	教育学部	准教授	増田 貴人	発達性協調運動症児への身体活動支援における援助者の言語的フィードバックの影響
自然科学	教育学部	講師	島田 透	表面増強赤外吸収分光法における吸収増強度に対する基板の影響
人文科学	医学研究科	特任助教	足立 匡基	発達障がい特性と友人関係問題の関連性および対処方略の検証
人文科学	医学研究科	特任講師	高橋 芳雄	就学前の児童の注意欠如・多動性障害の症状に対して睡眠の問題が与える影響について
人文科学	医学研究科	特任助手	安田 小響	発達障がい児の感覚処理の特異性と保護者の育児ストレスとの関連
自然科学	医学研究科	助教	三木 康生	シヌクレイノパチー患者におけるオートファジー・リソソーム系の基礎活性の測定
自然科学	医学研究科	助教	古賀 浩平	前帯状回の抑制性シナプス伝達に着目した慢性疼痛機序の解明
自然科学	医学研究科	研究機関研究員	下山 修司	ヒトインスリン様増殖因子IGF-1を標的とした自閉症スペクトラム治療薬の探索
自然科学	医学研究科	助手	小湯 佳輝	有痛性糖尿病性神経障害における脊髄アンジオテンシン系の役割の解明
自然科学	医学研究科	助教	古川 智範	ベンゾジアゼピン長期暴露下におけるLon2の発現と役割
自然科学	医学研究科	助教	多田羅 洋太	骨吸収におけるグリコサミノグリカンの役割
自然科学	医学研究科	助教	二階堂 義和	前頭前野—頭頂皮質神経回路の光遺伝学的制御によるうつ病様行動の発現制御
地域志向	医学研究科	助手	廣瀬 昌平	腸内細菌叢解析から読み解く青森県発の生体高分子による抗炎症作用メカニズム
人文科学	保健学研究科	准教授	富澤 登志子	急性放射線症候群に関するトリアージのためのアセスメント用トレーニング教材の開発
自然科学	保健学研究科	講師	細田 正洋	飲料水中に含まれる放射性核種による内部被ばく線量評価
自然科学	保健学研究科	講師	千葉 満	ゲノム編集技術CRISPR/Cas9によるエキソソーム分泌関連遺伝子の探索
自然科学	保健学研究科	講師	藤田 俊文	カシスアントシアニン摂取による運動負荷後酸化ストレス応答
自然科学	保健学研究科	助教	堀江 香代	PR遺伝子導入Ishikawa細胞におけるプロゲステロン応答遺伝子の探索
自然科学	保健学研究科	助教	小山内 暢	放射性物質による汚染地域における半導体式個人被ばく線量計の線量率特性の予備的検証
自然科学	保健学研究科	助教	寺島 真悟	高線量率における超放射線感受性による新しいがん放射線治療法の検討
自然科学	保健学研究科	助教	小枝 周平	脳卒中リハビリテーションにおけるウェアラブル端末の活用
自然科学	保健学研究科	助手	佐藤 ちひろ	脳出血モデルラットを用いた運動麻痺改善に効果的な訓練手法の確立

分野	部局名	職名	申請者氏名	研究課題名
自然科学	保健学研究科	助教	山口 平	トロンボポエチン受容体作動薬の放射線防護剤としての応用とその作用機序解明
自然科学	医学部附属病院	助教	松木 恒太	ヒアルロン酸とStabilin-2に着目した糖尿病大血管障害の予防への応用
自然科学	医学部附属病院	助教 ※在職時の職名	千葉 仁美	妊娠時の情報を将来の心血管疾患予防に活用する
地域志向	医学部附属病院	助教	菊池 英純	『あおり藍』の難治性腸炎に対する抗炎症作用の解明
自然科学	理工学研究科	教授	金本 俊機	集積回路のデバイスモデリングと組込みシステム応用に関する研究
自然科学	理工学研究科	准教授	鳥飼 宏之	アジ化銀ペレットを用いた爆風消火の消火特性の解明
自然科学	理工学研究科	准教授	萩原 正規	拡散高次構造の機能解明のためのペプチド性中分子ツールの開発研究
自然科学	理工学研究科	准教授	任 皓駿	界面制御によるグラフェン・シリコン太陽電池の性能向上
自然科学	理工学研究科	准教授	北川 文彦	LVSEF-FASI法による簡易操作型マイクロチップ電気泳動の開発
自然科学	理工学研究科	准教授	鷺坂 将伸	W/O2マイクロエマルジョンを安定化させる低極性可溶化剤の開発
自然科学	理工学研究科	准教授	城田 農	高次脳機能障害者の在宅リハビリによる回復を実現する無線自動計測ペグとアプリの開発
自然科学	理工学研究科	准教授	矢野 哲也	大気圧プラズマ照射による細胞への物質導入に関する基礎的研究 - 細胞膜損傷過程の解明
自然科学	理工学研究科	准教授	紙川 尚也	繰り返し押出接合によるバルク金属材料の結晶粒超微細化
自然科学	理工学研究科	准教授	藤崎 和弘	微視構造制御による生体硬組織の力学特性改善
自然科学	理工学研究科	准教授	千坂 光陽	燃料電池車本格普及のための高耐久Ti407担体の開発
自然科学	理工学研究科	助教	一條 健司	高効率かつ持続可能なIoT向けプロセッサ設計に関する研究
自然科学	理工学研究科	助教	長井 力	使用者の状態変化に対応する歩行補助装置開発の基礎検討
自然科学	理工学研究科	助教	山崎 祥平	色素に光安定性をもたらす分子機構の理論的解明
自然科学	理工学研究科	助教	稲田 シュンコ アルバーノ	新しい光線治療を実現するためのUVA1-LED有効ピーク波長の発見
自然科学	理工学研究科	助教	太田 俊	環境調和型アンモニア製造へ向けた水素発生触媒および新規アンモニア合成反応の開発
自然科学	理工学研究科	助教	森脇 健司	フィルム型接触・せん断応力センサのステント耐久試験機への応用
自然科学	理工学研究科	助教	干 涛	海底下二酸化炭素貯留のための砂層内ハイドレート生成に関する数値シミュレータの開発
自然科学	理工学研究科	助教	岡部 孝裕	非侵襲熱物性測定による皮膚がんの定量的早期診断に関する研究
地域志向	理工学研究科	准教授	島田 照久	襟裳岬南西の局地的強風の形成メカニズムと風力エネルギー賦存量に対する寄与
地域志向	理工学研究科	助教	竹園 年延	風力発電用風車ブレードを点検・補修する移動ロボットの研究開発
自然科学	農学生命科学部	准教授	小林 一也	プラナリアの有性化を促進する光刺激の作用機序の解明
自然科学	農学生命科学部	准教授	笹部 美知子	細胞分裂と細胞間コミュニケーションに関する研究
自然科学	農学生命科学部	助教	曾我部 篤	魚類における社会認知能—個体認知と観察学習による適応的行動調節の検証
自然科学	農学生命科学部	准教授	横山 仁	器官の形態形成を制御できる局所的な遺伝子操作方法の確立 - 両生類をモデルに -
自然科学	農学生命科学部	助教	栗田 大輔	YaeJによる停滞リボソーム認識メカニズムの解明
自然科学	農学生命科学部	准教授	坂元 君年	新規プラナリア合成飼料の作製を基盤とするユビキノンの生合成研究
自然科学	農学生命科学部	助教	金児 雄	“コミットメント”の分子実体に迫る
自然科学	農学生命科学部	准教授	本多 和茂	ネパール大震災後の復興に向けたヒマラヤ植物遺伝資源の保護・保全と持続的利用の実践
自然科学	農学生命科学部	准教授	叶 旭君	魚肉の殺菌に有効な可視LED波長域の特定に関する研究

分野	部局名	職名	申請者氏名	研究課題名
自然科学	農学生命科学部	助教	田中 紀充	植物ホルモンがリンゴの単為結果誘導と果実肥大に及ぼす影響の調査
自然科学	農学生命科学部	准教授	丸居 篤	貴重薬用植物カンゾウの水分消費特性の解明
自然科学	農学生命科学部	助教	鄒 青穎	自然環境保全と防災に資する詳細な地形データを用いた地すべり・崩壊危険斜面の抽出
自然科学	農学生命科学部	学部客員 研究員	後藤 史門	蛋白質発現精製のための自動溶菌大腸菌株の開発
自然科学	農学生命科学部	学部客員 研究員	葛西 厚史	接ぎ木によるリンゴにおける人為的「枝変わり」品種作出について
自然科学	農学生命科学部	研究機関 研究員	関井 清乃	生殖様式転換の仕組みの違いが引き起こすプラナリア近縁2種の種分化の解明にむけて
地域志向	農学生命科学部	准教授	園木 和典	農業残渣由来のリグニンを原料としたムコン酸生産の効率化
地域志向	農学生命科学部	准教授	濱田 茂樹	新規形質米系統のライブラリー構築および品質解析
地域志向	農学生命科学部	准教授	川崎 通夫	青森県基幹作物ナガイモにおける塊茎形状高品質化に関する研究の推進
地域志向	農学生命科学部	准教授	石塚 哉史	青森県産りんご輸出におけるバリューチェーンの創出と課題に関する実証的研究
地域志向	農学生命科学部	助教	加藤 千尋	堆きゅう肥施用がリンゴ園土壌における農薬由来の銅の動態に及ぼす影響
地域志向	地域社会研究科	准教授	平井 太郎	地域おこし協力隊が地域の再組織化や労働形態の変容に与えるインパクトの測定
地域志向	北日本新エネルギー 研究所	准教授	久保田 健	速潮流発電用水車発電機システムの運動・発電性能の改善に資する発電機構造の検討
自然科学	白神自然環境研究所	助教	山岸 洋貴	白神山地における侵略的外来植物の集団形成が在来植物の定着に与える影響について
自然科学	被ばく医療総合研究所	助教	岩岡 和輝	吸入被ばく線量迅速計算ツールの開発
地域志向	食料科学研究所	准教授	永長 一茂	リンゴおよびイシモズクのDNA変異細胞除去機構の解析

青森ブランド価値創造研究採択課題

センター名	職名	研究代表者 氏名	研究課題名
地域未来創生センター	教授	李 永俊	社会的行動が健康度に及ぼす影響についてー岩木健康増進プロジェクトのデータを用いてー
地域保健医療教育研究センター	教授	丹藤 雄介	地域医療・ケア連携に基づく医療保健ネットワーク構築と生体ストレス低減プログラム
地域未来創生センター	教授	李 永俊	低・未利用水産資源であるムラサキガイ活用法の開発とブランド化
地域資源活用研究センター	教授	殿内 暁夫	地域の微生物を活用した弘前大学ブランドの創造

当日はプレゼンの他、研究成果のポスター展示も行います。発表者相互、来場者および関係者らによる投票を行い、得票数に応じて表彰を行います。結果は交流会の時に発表します。皆さまのご参加をお待ちしております。